

## 来週の予定

8日(水) 月曜授業  
10日(金) 校外学習  
14日(火) 体育祭実行委員会



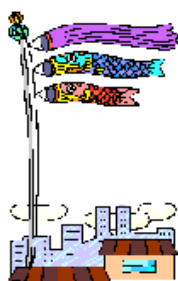
平成25年度1学年 学年通信

第6号  
発行 大阪府立堺工科高校  
072-241-1401  
1年担任団  
学年主任 下出豊勝

## 端午の節句

五月五日の節句を、端午の節句(五月五日の節供)という。中国行事の渡来したもの。日本のこの日の行事は邪気をはらう意味があり、葉隠(くすりがり)と称した。邪気をはらうという意から、菖蒲を軒につるし、家の内にも飾り、菖蒲を飾った菖蒲園(あやめのみ)などもあり、また、菖蒲(あやめ)と称し、頭につけ、身につける風習があった。菖蒲はさのひろく用いられた。現行の五月五日の民俗としては、男

児の初節供を祝う行事、菖蒲等で邪霊をはらおうとするもの、労働を避けて家に思ひこもろうとするもの、各種の競技等に大別できる。男児の初節供を祝い、前もって母親の実家や親戚から幟(のぼり)や鯉幟、武者人形、青などを贈り、当日はそれらの人々を招いたりして返礼の行われることは全国的である。幟は両親の家紋がつけられ勇ましい鍾馭像等が描かれたもので、庭



先に立てられたが、最近では屋内へ飾るものが多くなった。鯉幟は、吹流しよりも薫風を受けて泳ぐ鯉の姿が男児の好ましい姿を表すものとされ、近年いよいよ盛んに用いられるようになっていく。しかしこれら幟類は、元来は思ひこもりしていることの標識が神の依代(よりしろ)に起源をもつものではないかとされている。

菖蒲(しょうぶ)や橘(よもぎ)を束ね、菖蒲屋根を簪(かんざし)くくって母屋や倉・納屋などの入口の軒先に挿したり、菖蒲湯に入ったりして、邪魔の侵入を防ぎ身の穢(けがれ)を払おうとすることもある。



今回地図を作成しましたが、ソフトの関係で貼り付けができませんでした。次回掲載です。



## 校外学習

生徒が成長する行事  
団体行動とチームワーク

新しい高校生活やクラスにも慣れ少しリラックスな気持ちで迎えると思います。校外学習が来週実施されます。複数のクラスが同一場所を実施することで、交流の機会が増えるそうです。五月の季節のよい時期に自然たっぷりのんびりするのよいでしょう。一つの思い出として楽しんでください。現地まで歩いていくコースを計画しました。本日より担任から詳しい内容や、行程等のプリントを配布します。みんなで協力して事故やトラブルのない行事にしましょう。

## 学年費の納入

☆数年前から授業料が無償になり、入学時の必要経費を除けば、高校生の年間費用が半以下になりました。授業を進める上において、普通科で学習しない実習科目があるため、実習で使う費用が必要です。早速校外学習がありますので、学年費を使います。納入が出来ていない場合は、いろいろな面で家庭に迷惑を掛けると共に、円滑な行事の計画・実施ができません。早々に銀行から振り込みをお願いします。



## 遅刻回数統計

|         | 4月  | 5月 |
|---------|-----|----|
| 1組      | 8   |    |
| 2組      | 15  |    |
| 3組      | 4   |    |
| 4組      | 13  |    |
| 5組      | 11  |    |
| 6組      | 1   |    |
| 7組      | 20  |    |
| 8組      | 10  |    |
| 9組      | 5   |    |
| 1年生合計   | 87  |    |
| 昨年同期1年生 | 131 |    |
| 一昨年同期   | 257 |    |

数字は延べ回数

入学式当日、保護者の方にも連絡しましたが、近年年間を通じて遅刻回数が増えている状況にあり、昨年度から学年で統一して遅刻数を減少させるために対策をしています。特に今年度は朝の学習を始めたこと、8時30分に遅れた生徒を廊下で待機させることで、遅刻が少なくなってきました。その生徒には

担任から連絡等のフォローをして頂いています。毎月統計を取ることで、この表を参考にクラスとして励みにしたり、目標にしたりしてください。家庭におきましても厳しく指導を頂き、遅刻を減少させるように協力をお願いします。

## 今だからできる心構えとチェック キャリア講演会



講演者を交えて担当の先生と打ち合わせの中で、自分を見つめるための質問形式でその場で答えの出る内容があればと実施したところ、生徒諸君の多くは、集中して考え、書いていたのが印象に残りました。今回の感想などを書いたプリントは全員提出です。関係の科目Cで評価されることになっています。早急に提出して下さい。今後のキャリア教育の行事を多く取り入れたいと考えています。

自分を見つめ直す機会は何回もありません。今回キャリア教育の一環として、講演会を先週実施いたしました。今の時期から目標を持てば、良い結果が出るのだと思います。でも本当に目標を持っていて人は何人くらいいるのでしょうか。自分がどのようなタイプなのか。どのような仕事に向いているのかなど、チェックをすることで少しは、目標ができるのだと思います。今回講演会を開催するに当たって、講演者を交えて担当の先生と打ち合わせの中で、自分を見つめるための質問形式でその場で答えの出る内容があればと実施したところ、生徒諸君の多くは、集中して考え、書いていたのが印象に残りました。今回の感想などを書いたプリントは全員提出です。関係の科目Cで評価されることになっています。早急に提出して下さい。今後のキャリア教育の行事を多く取り入れたいと考えています。

